

e-DPP / ETAP-DPP を使いこなそう！

“テンプレート設計” (トピック #018) ～ その1 : ユーザ定義スケジュールシート～

今回から e-DPP の強力な機能の1つである「テンプレート設計」を取り上げます。「テンプレート」とは、e-DPP データベース、編集画面および出力 EXCEL シートの3者を関連付ける“媒体”のようなものです。具体的には、EXCEL シートの作成とデータフィールドの対応付けの2つの作業により作成されます。

ところで、e-DPP で扱うテンプレートには次の3つの形式があります。

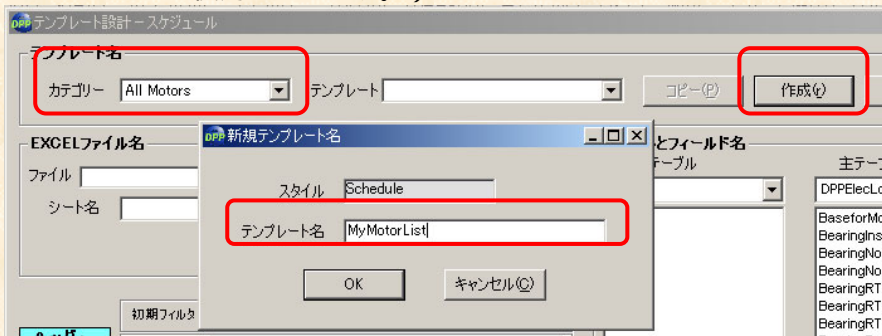
1. スケジュール・シート (帳票形式)
2. データ・シート (単票形式)
3. スケジュール型データ・シート (混合形式)

今回はこの内の「スケジュール・シート」の作成について説明します。ユーザがテンプレートを設計する場合、既に e-DPP に存在する標準テンプレートをコピーする方法と、新規に1から作成する方法があります。以下では、ごく簡単なスケジュール・シート用テンプレートを“新規”作成する方法について解説します。(既存のテンプレートをコピーして作成する手順については、e-DPP インストール CD に納められている PDF ファイル“e-DPP へようこそ ~ 応用編”をご覧ください。)

まず、下図のような簡単な EXCEL シートを作成し、任意の名前を付けて保存します。緑色のセルはタイトル、黄色のセルにデータベースの内容を出力します。

	A	B	C	D	E	F	G
1							
2		PROJECT TITLE :					
3							
4		MOTOR ID	KV	OUTPUT	POLE		
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							

次に、e-DPP を立ち上げてメニューの「テンプレート設計」から「スケジュール」を選びます。下図の画面左上の「カテゴリ」から“All Motors”を選び、右側の作成ボタンを押してください。そしてテンプレート名に“MyMotorList”と入力し、OK ボタンを押します。(これ以降の説明では、既存のサンプルデータである Example2 プロジェクトを使用しています。)



(次ページへ続く)

先ほど作成した EXCEL ファイルを呼び出し、データオフセットを下図のように設定して下さい。EXCEL ファイル作成時にシート名を指定していなければ、"Sheet1" を選択して下さい。

EXCELファイル名		データオフセット	
ファイル	C:\e-DPP\Ad#ユーザ定義スケジ 検索(F)	1ページ最大レコード数	40
シート名	Sheet1	データ開始列	2
		データ開始行	5

共通テーブルのプルダウン・リストから "DPPProjectRec" を選択し、フィールド "ProjectTitle" をヘッダー EXCEL 部のセル [C:2] ヘッドラッグ&ドロップして下さい。(注: この時、ドラッグ&ドロップを行う前に、対象フィールドを一回クリックして、マウスから指を離して下さい。左ボタンを押し続けるのは、フィールドの複数選択モードと認識されるためです。)

テーブルとフィールド名

共通テーブル	主テーブル
DPPProjectRec	DPPElecLoad
PowerCableEntryType	BaseforMotor
ProjectCode	BearingInsulation
ProjectFile	BearingNoDE
ProjectTitle	BearingNoNDE
SCCAmpHV1	BearingRTD
SCCAmpHV2	BearingRTDQty
SCCAmpLV1Ph	BearingRTDType
SCCAmpLV3Ph1	BearingTypeDE

ヘッダー

	A	B	C	D	E	F
1						
2		PROJECT TITLE	ProjectTitle			
3						
4		MOTOR ID	KV	OUTPUT	POLE	
5						
6						

次に主テーブルから次の4つのフィールドをデータ部ヘッドラッグ&ドロップします。

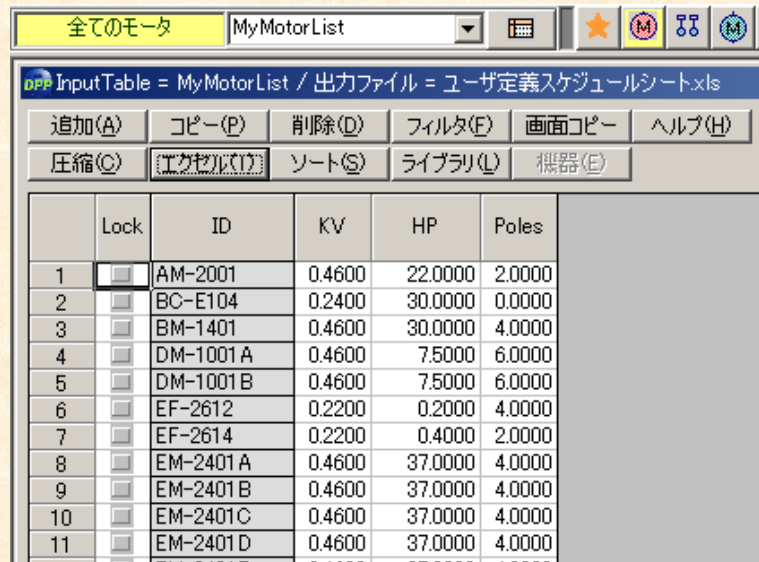
- ID (モータ機番)
- KV (定格電圧)
- HP (定格出力)
- Poles (極数)

データ	挿入(I)	削除(D)		
	A	B	C	D
ファイル	Example2.mdb	Example2.mdb	Example2.mdb	Example2.mdb
テーブル	DPPElecLoad	DPPElecLoad	DPPElecLoad	DPPElecLoad
フィールド	ID	KV	HP	Poles
データタイプ	10:dbText	7:dbDouble	7:dbDouble	7:dbDouble
タイトル	ID	KV	HP	Poles
小数桁	0	4	4	4
式				

タイトル欄をダブルクリックすると、任意の文字列が入力できます。ここで変更したタイトル文字列は e-DPP 編集画面のタイトル行に現れます。また「少数桁」を変更すると、編集画面に表示される小数点以下の桁数を調整することが出来ます。(注: ただし、EXCEL 出力シートにおいては EXCEL での「セルの書式設定」に従います。)

以上の操作が終了したら、保存ボタンを押して「テンプレート設計」画面を閉じてください。

メニューの「編集」 「全てのモータ」を実行して、今作成したユーザ定義テンプレート “MyMotorList” を選択してください。テンプレートを開くと次のように、あなたが選択した4フィールドのみの編集画面が現れます。



そして、「エクスセル(T)」ボタンを押して出力条件設定画面で OK をクリックすると、次のようにあなたが作成した EXCEL シートヘータベースの内容が出力されます。

	A	B	C	D	E	F	G	H
1								
2		PROJECT TITLE : 電気設備データ処理						
3								
4		MOTOR ID	KV	OUTPUT	POLE			
5		AM-2001	0.46	22	2			
6		BC-E104	0.24	30	0			
7		BM-1401	0.46	30	4			
8		DM-1001 A	0.46	7.5	6			
9		DM-1001 B	0.46	7.5	6			
10		EF-2612	0.22	0.2	4			
11		EF-2614	0.22	0.4	2			
12		EM-2401 A	0.46	37	4			
13		EM-2401 B	0.46	37	4			
14		EM-2401 C	0.46	37	4			

(終)

次回は同じく「テンプレート設計」の “ データ・シート ” (単票形式) について説明します。

問題点・ご要望等をお持ちの方は、お気軽に下記へご連絡ください。

(有) エルテクス設計 亀田

メールアドレス etap@eltechs.co.jp